

黒色Tシャツ用

説明書

サンアート転写紙Laser&Copy(濃色用)の使い方

セット内容：転写紙A4/2枚、仕上げ紙A4/1枚、説明書

この転写紙で製作したTシャツは、個人の楽しみ用(ホビー用)としてお使い下さい。



Step 1

準備するもの



転写できる布

●Tシャツなど綿100%及び綿ポリ。
(ポリエステルが50%未満のもの)
ただし、防水加工のものはさけてください。

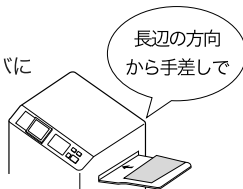
※厚手の生地はお勧めできません。
※濃色布地(赤・黒Tシャツ)などに
使用できます。

Step 2

転写紙へのプリント!! (鏡像プリントしない)

- ・転写紙の表裏を間違えないようにカラーレーザープリンタ
またはカラーコピー機でそのままプリント。
プリンタの設定は厚紙モードにします。
- ・転写紙は長辺の方から手差ししてください
※用紙設定は「厚紙」を選んでいただきますが、プリンタドライバに
「厚紙2」「厚紙3」などほかにも選択できる「厚紙」設定がある
場合、一番厚い「厚紙」設定を選択してください。

注意
連続プリントは
しないでください。



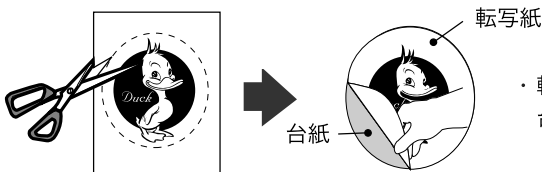
対応プリンタ

カラーレーザープリンタ&カラーコピー機
※機種を選ばず、使用できます。
※1分間に40枚以上印刷する高速機の
ご利用は避けてください(トナー定着不良
が起こることがあります)。
※モノクロレーザープリンタ、モノクロコピー
機には対応していません。

Step 3

トリミング

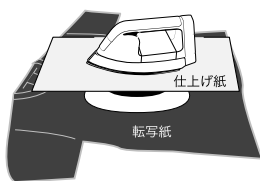
- ・プリントに沿って転写紙をカットをすると、
きれいなプリント仕上がりになります。
※白い部分がそのまま白く転写されます。



- ・転写紙のプリント面シートを
台紙から外します。

Step 4

アイロンプレス



- ・布の上に転写紙を置き(プリント面が見えるように)、
仕上げ紙の表面を転写紙側に重ねて、低中温(130°C)
のアイロンで1箇所20秒間上からしっかり押さえ付けます。

- ※アイロンプレスは厚みのある安定した平らな台の上で行って下さい。
(アイロン台は柔らかく不安定なので、お勧めできません。)
- ※転写紙の端をよく押さえつけておくと、洗濯時にはがれにくくなります。

Step 5

できあがり!!

- ・アイロンをかけた布が完全に冷めてから、仕上げ紙をはがします。



この用紙はTシャツに熱転写することのできるカラーレーザープリンタ・カラーコピー機用の転写紙です。
この用紙を正しくお使い頂くためにご使用前に本書をよくお読みください。

⚠ 安全に関するご注意



- アイロンを使用しますので、やけど、火災にご注意ください。特にお子様だけによる取り扱いはおやめください。
- ご使用前に本製品とご使用になるアイロンの取扱い説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。



■使用上のご注意■

保管上の注意

- 転写紙は保管状態が悪いとプリントができない場合がありますので、高温多湿な場所、直射日光を避けて、曲がらないように保管してください。

プリント時の注意

- 1分間に40枚以上印刷する高速機では、厚紙に対応していても熱が十分にかからずトナー定着不良がおこることがありますので高速機でのご利用は避けてください。
- 用紙設定は「厚紙」を選んでいただきますが、プリンタドライバに「厚紙2」「厚紙3」などほかに選択できる「厚紙」設定がある場合、一番厚い「厚紙」設定を選択してください。
- 用紙が低温の場合、用紙設定を「厚紙」にしても定着不良を起こす場合があります。冬季はご使用前に用紙を暖かい場所に置いて用紙の温度を上げてからご使用ください。
- カラーレーザープリンタまたはカラーコピー機などの機種でもご使用いただけますが、普通紙のプリント時と同様に、湿度や温度などにより紙つまり・トナーの定着不良などが起こる場合があります。その場合の責任は負いかねますので、ご了承ください。

転写する布地の注意

- 綿100%、または綿・ポリエステル混紡生地（防水加工など表面に特殊加工がされていないもの）
※ポリエステルの比率が50%を超えるものには対応しません。転写不良がおこるおそれがあります。
- 縦目、横目のどちらか大きい方の織り目の間隔が1mm以内のもの
※厚手の生地はお勧めできません。
- 凹凸のある生地や硬い生地に転写した場合、生地の目が表面に出てきて印刷された原稿とは少し異なることがあります。
- 凹凸の大きな生地への転写は凹んだ部分に転写紙の樹脂が入り込まず接着不十分となり、生地の伸縮や洗濯によってひび割れ、剥がれ等が起こることがありますので、お勧めできません。

アイロンプレス時の注意

- 布に折り目がある場合には、アイロンで折り目のしわをのばしてから転写して下さい。
- 家庭用アイロンスチームの穴がある場合は、その部分はムラが発生しやすいため、穴のない平らな部分を使用して転写して下さい。温度ムラは、プリント仕上がりのムラにつながります。
- スチームアイロンはドライの状態でご使用下さい。
- 転写プリントの仕上がりが全体的に白っぽくなるのは、アイロンプレスの温度が高いか、または圧力が高いためです。
- 転写紙および仕上げ紙の表裏を間違えないようにして下さい。逆に置くとアイロン面または仕上げ紙に樹脂がついてしまいます。
- 仕上げ紙はアイロンをかけた布が完全に冷めてからはがして下さい。冷めないうちにはがすと絵柄や樹脂がはげる場合があります。
- 仕上げ紙は1回使用すると仕上げ紙の色が変わり、表面がざらざらになりますが使用可能です。
- 仕上げ紙は、10~20回程度使用できますので大切に保管して下さい。20回未満であっても転写された色が仕上げ紙に移ってくるようであれば使用しないで下さい。
- 布地に転写されたものははがすことができませんので、テストをしてから本番をして下さい。また、失敗の責任は負いかねますのでご了承ください。



■転写した布地を洗濯するときのご注意■

- ドライクリーニングは色落ちの原因になりますのでしないで下さい。
- 漂白剤に長時間浸しておく、転写部分に変色することがあります。
- 洗濯してもきれいですが、万一転写物の一部にはがれ、浮き上がりが見られたら再度仕上げ紙を介して加熱加圧することをお勧めします。
- 洗濯機で洗う場合は、ネットに入れることをお勧めします。
- 洗濯は、水洗いにして下さい。30℃以上の温水での洗濯はお避け下さい。
- 乾燥機のご使用はお避け下さい。
- 転写した部分にアイロンをかけるときは、必ずその部分に仕上げ紙を置いて行ってください。

Horizon

ホリゾン・インターナショナル株式会社

H&F事業部 〒180-0005 東京都武蔵野市御殿山1-6-4 TEL.0422-48-5119(代) FAX.0422-48-5009 www.horizon.co.jp

